

A 一斉学習 (A 1)

主な学習活動

インターネットのトラブルや犯罪被害の現状を知り、その対策を考える。

1 本時のねらい

資料や動画を検索しネット被害の現状を知り、気を付けることを挙げることができる。

2 主に活用したICT機器・コンテンツ等

電子黒板

Google 検索

3 参考にしてほしいポイント

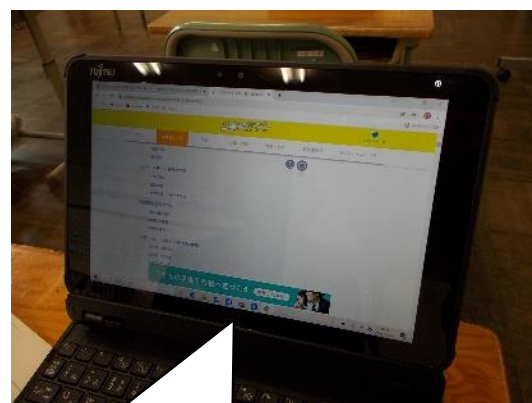
Google 検索を使って、中高校生のネット被害の現状を調べることで、トラブルや犯罪被害が身近なものと感じることができる。

段階 場面	主な学習活動	ICT機器活用のポイント
展開	ネット被害の現状を列挙し実際に自分が被害にあったことも話し合いながら、その対策を出し合う。	(電子黒板) 適切な被害実態を示した動画をクラス全体に紹介することができる。 (タブレット) Google 検索で見つけた資料を提示したり、生徒が出した対策を他の生徒に例示することができる。

タブレット

+

電子黒板

こんな資料見つけたよ
(電子黒板)自分のペースで思考練り上げが
できました。(タブレット)

4 活用効果

子どもたちは、自らネット被害の現状を調べることで、より身近な問題であることを実感することができた。電子黒板で、クラス全体で同じ動画を視聴することで、ネット被害をなくすための対策を練り上げるときに視点がずれずに論点の焦点化を図ることができた。